

健康支援の取り組み



キヤノンプロダクションプリンティングシステムズ株式会社

健康課題と重点施策

◆健康課題

- メンタルヘルス
- 生活習慣病
- がん
- 感染症

◆重点施策

- 自己健康管理力向上の推進強化と健康風土醸成
- こころの健康づくり対策の強化
- 安全配慮の徹底と重症化予防
- 効果的ながん検診受診の習慣化とがん予防
- 新型コロナウイルス感染症対策の強化

取り組み

● 年齢別自己健康管理の啓発

- 健康について考える機会と、年齢に見合った情報提供により、生活習慣を改善・定着させることを目的として、セミナーやe-learningを実施しています。

● 女性のセルフケア推進の取り組み

- 働く女性に関するヘルスリテラシーを上げ、女性の活躍を後押しすることを目的として、管理職を含む女性従業員に対してリテラシー向上のセミナーを実施しています。

● 禁煙の取り組み

- 従業員の受動喫煙防止のため、事業所内禁煙、就業時間内の全面禁煙を実施しています。また2019年よりスマホを活用したオンライン診療による禁煙プログラムを実施し、禁煙を促進しています。

取り組み

● 定期健康診断・ストレスチェックの実施

- 定期健康診断やストレスチェックを病気の早期発見だけでなく、従業員自身の体調変化やストレスの気づきとなる場として行っています。健康診断後のフォローアップとして精密検査や受診が必要な従業員には、保健師によるフォローや産業医面談などのサポートを行っています。

● 労働時間適正化および過重労働対策への取り組み

- 従業員の健康保持、推進を目的として、労働時間適正化に向けた働き方改革の取り組みを実施しています。また、過重労働対策として、人事部門と健康支援部門が連携してグループ内基準に該当する対象者全員に医師による面接指導を実施し、未然防止・早期対応に努めています。

● 効果的ながん検診受診の習慣化とがん予防

- キヤノンMJグループではがんの早期発見のために、キヤノン健保による年代ごとのがん検診補助制度を設けるとともに、受診の習慣化に向けて全社的に啓発活動を展開しています。特にがんの罹患率が高くなる40歳以上の従業員に対して注力しております。

取り組み

● 新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症に対しては「社員・お客様・お取引先等の健康と安全を最優先に考慮し、これまで以上に危機意識をもち、新型コロナウイルス感染予防対策並びに感染拡大防止対策に取り組む。」という基本方針のもと全社をあげて取り組んでいます。健康支援においても以下のような取り組みを通して感染予防・社内感染防止に取り組んでいます。

- 公私含めた一人ひとりの感染予防対策の情報提供
- 発熱や風邪症状など体調不良者への対応サポート
- 居室の換気、三密回避、環境消毒の徹底への取り組み
- 基礎疾患を持つ等ハイリスク者への就業上の配慮
- ICT利用による産業医面談、健康セミナーの開催
- 特集HP「コロナに負けない健康情報」にて運動、栄養、ストレス対策など情報提供
- 感染防止に十分配慮した健康診断
- インフルエンザ予防接種の社内実施